

**総合的な学習の時間
(手話講座)**

茅ヶ崎市立松浪中学校

単元(題材) 目標

- ・手話講座を通して、聴覚障害を理解し、さまざまな生徒と行動する。

(1) 実施時期

11月中旬

(2) 対象(学年等・人数)

全学年(1～3年) 約20名

(3) 指導者(教諭・外部講師等)

外部講師:松浪地域在住の方

(4) 実施内容

- ・50音を手話で表現することを学習した後、自分の氏名を手話で表現してみる。
 - ・簡単な日常表現を習い発表する。
 - 「あなたの名前は？」
 - 「私の名前は〇〇です。」(50音表で学んだもの)
 - ・簡単な単語を習う。
 - 「海」「川」「山」「太陽」「月」など
 - 会話の中で同じ動きでも、水の流れ→川、空気の流れ→風
 - などといった読み解き方も習う。
 - ・歌「ふるさと」を手話で表現しながら歌う。
- これらの内容を1時間半程度で学習する。

(5) 成果

- ・これまでに体験したことのない生徒にとっては、手話の意味(大切さ)を理解することができたようである。また、2年連続して参加した生徒もいるので、そういった生徒については、手話に興味をもって学ぼうとする気持ちが芽生えていたようである。

(6) その他

- ・総合的な学習の時間の2時間扱いで地域ふれあい講座を実施した。